

令和4年6月定例会 請願

令和4年請願第1号

安全・安心の医療・介護・福祉を実現し国民のいのちと健康を守るための請願

・受理年月日

令和4年6月3日

・請願の要旨

新型コロナウイルス感染拡大で、感染症対策を中心的に担う公立・公的病院の役割の重要性及び感染症病床や集中治療室の大幅な不足、医師・看護師・介護職員の人員不足、保健所・保健師の不足などが明らかであり、これらの背景として、医療・介護・福祉などの社会保障費並びに公衆衛生施策の削減・抑制策がある。

75歳以上の医療費窓口負担、介護保険料等の社会保険料負担、年金や生活保護基準の引き下げなど、国民の負担もますます重くなる。コロナ禍における教訓は、医療・介護・福祉をはじめとした社会保障拡充の重要性である。国民のいのちと健康、暮らしを守り、新たなウイルス感染症や大規模災害などの事態に備えることが喫緊の課題となっている。

以上を踏まえ、国民のいのちと健康を守るため議会として下記項目について、国に意見書を上げるよう請願する。

請願項目

1. 安全・安心の医療・介護・福祉提供体制を確保すること。
 - ①医師・看護師・医療技術職員・介護職員等を大幅に増員し、夜勤改善等、勤務環境と処遇を改善すること。
 - ②公立、公的病院の再編統合や病床削減方針を見直すこと。
2. 保健所の増設など公衆衛生行政の体制を拡充し、保健師等を大幅に増員すること。
3. 社会保障・社会福祉にかかわる国庫負担を増額し、75歳以上の窓口負担2倍化を中止するなど国民負担を軽減すること。

・請願者の住所氏名

岩手県盛岡市本町通2丁目1番36号
岩手県医療労働組合連合会
執行委員長 中野るみ子

岩手県釜石市甲子町第10地割483番地6
岩手県医療局労働組合釜石病院支部
支部長代行 右田郁夫

岩手県釜石市定内町4丁目7番1号
全日本国立病院労働組合釜石支部
支部長 西村 美香子

- ・**紹介議員**

深澤秋子

- ・**処理経過**

令和4年6月13日、令和4年6月定例会本会議において民生常任委員会へ付託しました。

上記項目を記載した請願文書表を全議員及び本会議に出席した当局職員へ配付しました。

令和4年6月24日継続審査となりました。